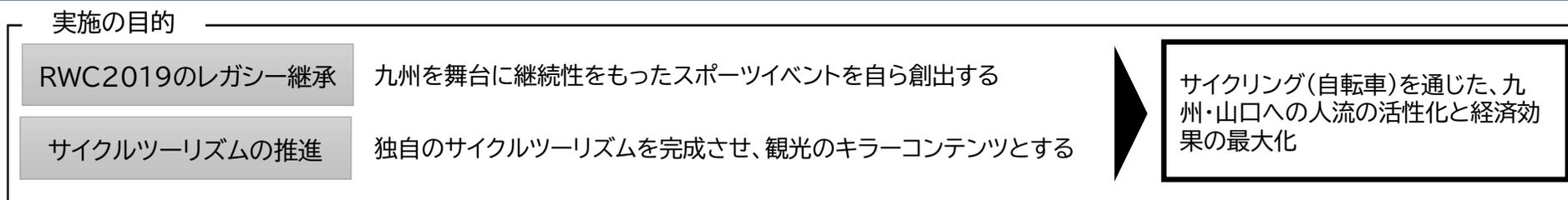


「ツール・ド・九州・山口(仮称)」大会検討委員会報告

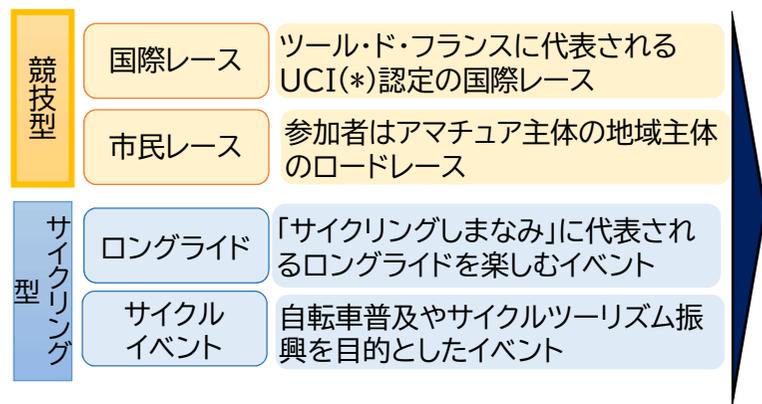
大会検討委員会メンバー	・委員長:九経連・長尾専務理事 ・委員:九州・沖縄・山口各県担当部長(準じる役職者)、九州経済4団体担当部長(準じる役職者) ・アドバイザー:西日本新聞社、プロサイクリスト
検討委員会開催実績	・第1回検討委員会:2020年7月8日 ・第2回検討委員会:2020年10月15日
検討委員会での検討事項	①大会開催可否 ②大会コンセプト(方向性) ③大会概要

検討委員会決定内容 以下に掲げる方向性をもって第1回大会の開催準備を進める

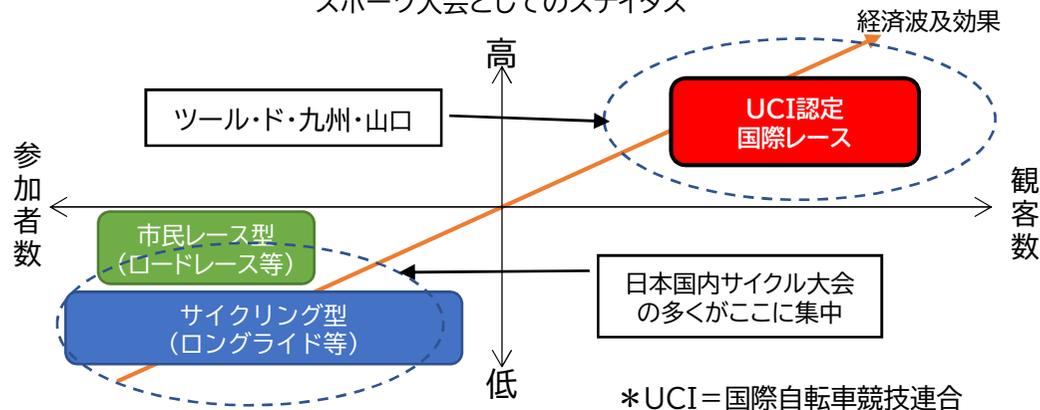
大会の方向性



サイクル大会の種別



スポーツ大会としてのステイタス



「ツール・ド・九州・山口」
あるべき姿

1. 唯一無二のスポーツイベントとして、既存の大会とは一線を画し独自性に溢れている
2. グローバルな観点からスポーツイベントとして日本国内で有数の高いステイタスを有している
3. 投資(リスク)に見合う高い経済波及効果が期待出来る
4. 九州域外からの多くの人の流入が実現し、地方の活性化に寄与する
5. 将来的に九州・山口全県参画、そして日本縦断型「ツール・ド・ジャパン」の実現を目指す

「国際スポーツ大会」と「サイクルツーリズム」を併催し複合的に面展開する事で、その効果を最大化する

スポーツ大会 ツール・ド・九州・山口
UCI公認・国際レース

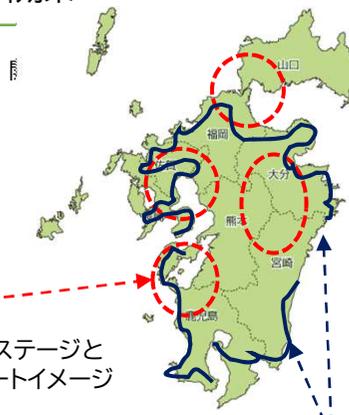
- 九州サイクル推進の核となる国際大会
- 多くの観客動員による経済波及効果
- サイクルツーリズム推進の気運醸成

観光商品 ディスカバー九州！
九州一周サイクリング

- 観光の「コト消費」を促進するアドベンチャーツーリズム推進
- 国内外を問わない富裕層への訴求
- 都市部に留まらない地方への経済効果

【開催期間イメージ】*4ステージ開催の場合

日次	前日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
国際レース	前夜祭	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ		第4ステージ		表彰式	
九州一周	→										



レース開催ステージと九州一周ルートイメージ

「ツール・ド・九州・山口」大会 初年度仕様(イメージ)	
UCIクラス	1-1、または2-1 (UCIワールドチームの招聘が可能)
第1回開催年	2023年
実施時期	5月または10月
招聘チーム	計18チーム ・UCIワールドチーム・UCIプロチーム・コンチネンタルチーム(国内) →参加人員数:1チーム9名×18チーム=162名
ステージ	1~4ステージ想定 *県別の開催意向を確認の後に決定
コース設定	①各県完結(県跨りも可) ②ロードレース、クリテリウム(*)各1回開催
賞金	総額1,000万円 *UCI規定に準じる
想定観客数	期間中延べ 100,000人

「ディスカバー九州！」九州一周サイクリング(イメージ)	
実施期間	10日間(9泊)
募集定員	計100名 *1グループ10名×10組の限定募集
実施方式	上記2起点で1グループ当り30分時間差でスタート
主たるターゲット	国内外のレジャーサイクリスト
サービス(抜粋)	・期間中の全宿泊付き ・1グループに1名のサイクリングガイド同行 ・3グループに1台のサポートカーが並走
参加料	58万円(1名あたり)

オプション イベント サイクリング型地域イベント
国際レースと連携した地域での市民参加型イベント

(*)クリテリウム=市街地で1周4-5kmの小周回コースを回る形式のレース競技で、以下の効果がある。
①集客効果が高い ②有名選手が間近で観れる ③観客の消費が伸びる

経済波及効果と経費について

【参考】先行事例の実績比較

*いずれも公表値
*ジャパンカップロードレースは2019年実績、サイクリングしまなみは2018年実績

大会名(開催県)	ジャパン・カップ・ロードレース(栃木県)	サイクリングしまなみ(広島県・愛媛県)
形態(期間)	UCI公認国際レース(2日)	サイクリング型ロングライド(1日)
経済効果	28億1千万円	9億3,300万円
観客数	132,000名	45,000名(来場者)
参加者数	120名	7,215名
事業費	2億7,000万円	4億3,400万円

ツール・ド・九州・山口 経済効果(シミュレーション値)

項目	金額	備考
直接効果計	1,270,000,000円	観客消費、関係者消費、事業費
間接効果計	850,000,000円	消費拡大に伴う仕入等、雇用、広告宣伝効果
経済効果合計	2,120,000,000円	

ツール・ド・九州・山口 大会経費概算(シミュレーション値)

項目	金額	備考
国際レース関連費用計	141,000,000円	チーム招聘費、レース伴走車、賞金等
大会共通費用計	110,900,000円	会場設営費、警備費、広報費、事務局費等
費用概算合計	267,000,000円	*消費税含む

*経済効果と大会費用概算算出条件

ステージ	1ステージ(1県)
レース形式	・クリテリウム(市街地での小周回レース)×1回 ・ロードレース×1回
期間	2日間(週末)
観客動員数	10万人(2日間・延べ人数)
参加チーム	計18チーム ワールドチーム×3、プロチーム×5、コンチネンタル×10

【参考】「ディスカバー九州」の経済効果と想定経費

経済効果(シミュレーション値)	97,160,000円	商品売上金+参加者消費+広告宣伝効果
想定経費	10,000,000円	広告宣伝費+ノベルティ作成費

*算出条件は前頁商品仕様に準じる

今後の予定(流れ)について

